

平成13年度予算に見るまちづくり

会計名	平成13年度	平成12年度	伸び率 (%)
一般会計	170億6,800万円	171億5,900万円	-0.5
国民健康保険会計	32億4,506万円	30億4,001万円	6.8
介護保険会計	15億3,286万円	13億2,984万円	15.3
老人保健会計	38億4,230万円	35億2,115万円	9.1
公共下水道事業会計	35億976万円	39億6,892万円	-11.6
特定環境保全 公共下水道事業会計	4億4,804万円	12億1,894万円	-63.2
農業集落排水事業会計	6億7,930万円	5億9,570万円	14.0
東海環状自動車道工事残 土処分事業会計	5億8,800万円	0万円	皆増
特別会計計	138億4,532万円	136億7,456万円	1.3
水道事業会計	22億4,536万円	25億3,463万円	-11.4
合計	331億5,868万円	333億6,819万円	-0.6

一般会計は

170億6800万円

- ・ まちに元気、人にやさしさ、くらしに環境
- ・ 市民参加のまちづくり

日本を取り巻く経済状況は、依然として厳しいものがあり、好転する兆しがなかなか見えてきません。こうした中、21世紀の市民生活や経済活動は、「少子・高齢化」「情報化」「国際化」をキーワードとして、スタートしました。美濃加茂市では、今年度を21世紀のまちづくりのステップと位置づけて、各事業に取り組みます。

その内容について、第4次総合計画の施策ごとに紹介します。

子育て支援事業を重要課題の1つとして充実をはかります



平成13年度の予算が決まりました。昨年度スタートした「第4次総合計画」の計画的な推進、行財政改革の具体的な取り組み、限られた財源の中で事業の緊急性、必要性、効果などを見極め、時代の変化と市民ニーズに應えるほか、経常経費など改善できることは積極的に見直した内容です。

一般会計から特別会計までの総額は、331億5,868万円。会計別で見みると、一般会計は、前年度当初予算に比べ、0.5%の減。また、特別会計も特定環境保全公共下水道の建設事業が終わりに近づいたことにより、公共下水道会計など2会計で大幅に減少したものの、東海環状自動車道工事残土処分会計が新たに増えたことにより総額で1.3%増となりました。特別会計、企業会計を含めた全体の予算としては、前年と比較すると0.6%減少の予算となりました。